

## 地域産業経済対策の充実・強化を求める決議

今、世界は百年に一度とも言われる産業経済不安の真ただち中にある。

日本では、これに加えて不安定な国政体制、先の見えない財政危機、労働者のリス  
トラ、地域格差の拡大など、まさに平成の恐慌という状況を呈している。

国民生活が危機的状況にあるこの難局を打破するためには、官民が一体となってこ  
れらの困難に立ち向かっていかなければならない。

よって、庄原市においては、その足がかりとして次の対策を講じられたい。

1. 次々に展開される国、県、民間団体の各種施策の情報収集体制を強化し、有効施  
策へ速やかな対応をすること
2. 積極的かつ敏速な情報公開により市民と行政が情報を共有し、共に協議、研究で  
きる体制を構築すること
3. 実施中の事業を含めて効果を検証し、その結果をもとに今後の行政指針を提示す  
ること
4. 厳しい経営状況下にある中小企業者への融資施策と利子補給制度を拡充すること
5. 市内業者の育成及び経営安定に最大限配慮した公共事業及び公的物産購入を行う  
こと
6. 地域内で経済が循環するシステムをつくること
7. 国や県、農協、森林組合、そして商工団体などとの連携を密にし、広島県の食糧  
基地及び林業地帯として農林家及び関係業者が自信と誇りの持てる農林業施策を  
行うこと
8. 里山資源を生かしたグリーンツーリズム施策を積極的に導入すること

以上、決議する。

平成 20 年 12 月 19 日

庄 原 市 議 会